無病息災の

無病息災の願いを込めて

松平特産「春の七草」出荷スタート

「春の七草」の県内有数の産地、豊田市松平地区で、JAあいち豊田セリ・七草部会(部会長:安藤源/部会員:5戸)が春の七草を詰め合わせた「松平の七草粥セット」の出荷を始めます。 栽培面積は約1ヘクタールで、今年は20,000~25,000パックを主に名古屋、豊田、岡崎の各市場へ出荷する予定です。また、グリーンセンター高岡店、松平店でも販売します。

七草がゆは、1年の無病息災と長寿延命を祈って正月7日の朝に食べるもの。古くから伝わる年中行事の一つで、ビタミンやミネラルが豊富な青菜を摂ることで正月のご馳走やお酒で疲れた胃を休ませ、不足しがちな栄養素を補うとも言われています。

また、12月中旬までの事前予約者限定の規格として、七草と地元のお米「ミネアサヒ」を詰め合わせた「七草がゆセット」(1箱1,650円<送料・消費税込>)も販売。今年度は約700箱の予約を受け付けました。



▲1月7日に向け、正月から出荷 作業が始まります(昨年の様子)

取材対応日



日 時:令和5年1月3日 10時~14時

(12時~13時休憩)

場 所:JAあいち豊田 松平営農センター

豊田市松平志賀町丸山5-1

※取材を希望される場合は、あらかじめご連絡をお願いします。

- ※当日はパック詰めと出荷作業をご覧いただけます。
- ※撮影場所を限定する場合があります。

●お問い合わせ先

J A あいち豊田 松平営農センター 担当:原田〒444-2223 豊田市松平志賀町丸山5-1 電話(0565) 58-2222または、広報課 電話(0565) 31-2361 E-mail k.koho@toyota.aichi-ja.or.jp

